



2026年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月14日

上場会社名 オープングループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6572 URL <https://open-group.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 高橋 知道
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 松井 哲史 TEL 03 (6778) 7588
 定時株主総会開催予定日 2026年5月26日 配当支払開始予定日 2026年5月27日
 有価証券報告書提出予定日 2026年5月25日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期の連結業績（2025年3月1日～2026年2月28日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	8,148	12.8	1,004	53.7	949	304.4	639	46.8
2025年2月期	7,224	17.2	653	25.7	234	△10.8	435	162.3

（注）包括利益 2026年2月期 662百万円（50.8%） 2025年2月期 439百万円（175.4%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年2月期	11.07	10.89	5.7	4.8	12.3
2025年2月期	7.15	7.04	3.7	1.2	9.0

（参考）持分法投資損益 2026年2月期 △26百万円 2025年2月期 △308百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期	19,608	10,640	54.2	190.73
2025年2月期	19,967	11,982	60.0	198.37

（参考）自己資本 2026年2月期 10,627百万円 2025年2月期 11,978百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年2月期	897	△792	△2,089	10,312
2025年2月期	341	371	66	12,296

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年2月期	—	0.00	—	5.50	5.50	332	76.9	2.8
2026年2月期	—	0.00	—	4.90	4.90	273	44.3	2.5
2027年2月期(予想)	—	0.00	—	6.50	6.50		55.7	

（注）2025年2月期末配当金の内訳 普通配当3円00銭 記念配当2円50銭

3. 2027年2月期の連結業績予想（2026年3月1日～2027年2月28日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,800	20.3	1,100	9.5	1,080	13.8	650	1.7	11.67

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) OASIS INNOVATION株式会社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年2月期	63,073,990株	2025年2月期	62,549,000株
② 期末自己株式数	2026年2月期	7,352,060株	2025年2月期	2,166,104株
③ 期中平均株式数	2026年2月期	57,741,795株	2025年2月期	60,911,584株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年2月期の個別業績 (2025年3月1日～2026年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	1,142	△14.7	164	△47.6	42	△81.2	△79	—
2025年2月期	1,339	1.7	313	△6.5	228	△18.2	1,612	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期	△1.38	—
2025年2月期	26.48	26.06

(注) 子会社に対する経営指導料の金額の見直しに伴い売上高が前期比で減少となりました。また、前期に貸倒引当金戻入額を特別利益として計上していた一方で当期は特別利益の発生がなかったため、当期純利益が前期比で減益となりました。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期	15,273	10,632	69.6	190.74
2025年2月期	17,169	12,695	73.9	210.18

(参考) 自己資本 2026年2月期 10,628百万円 2025年2月期 12,690百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復の兆しが見られはじめましたが、世界的な金融引き締めの影響や地政学的リスクの高まりにより、国内景気や企業収益に与える影響については依然として先行き不透明な状況です。

こうした環境の中で、当社グループは「BizRobo!」、「AUTORO」、「RoboRobo」、「PRESCO（プレスコ）」ともに、既存顧客の継続・拡大、及び新規顧客の獲得に注力しました。また、引き続き「RoboRobo」の製品開発を中心とした先行投資を行いました。

その結果、当連結会計年度の売上高は8,148百万円（前連結会計年度比12.8%増）、営業利益は1,004百万円（前連結会計年度比53.7%増）、経常利益は949百万円（前連結会計年度比304.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は639百万円（前連結会計年度比46.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

インテリジェントオートメーション事業

インテリジェントオートメーション事業においては、「BizRobo!」、「AUTORO」、「RoboRobo」ともに導入企業が拡大し、ストック型のライセンス収入が伸長しました。引き続き「RoboRobo」の製品開発を中心とした先行投資は継続しましたが、ライセンス収入の伸長、コストコントロールの強化により利益率は改善しました。

その結果、インテリジェントオートメーション事業では、売上高は5,638百万円（前連結会計年度比18.2%増）、セグメント利益（営業利益）は964百万円（前連結会計年度比89.3%増）となりました。

アドオートメーション事業

アドオートメーション事業においては、人材カテゴリ、及び新規参入分野の取扱高が伸長しました。一方で、業績のボラティリティを高めていた案件の事業整理を進めたことにより減収となりました。取扱シェアを高めたプログラムでは手数料率が改善したことと、コストコントロールの強化を進めたことで利益率が改善し、増益となりました。

その結果、アドオートメーション事業では、売上高は1,317百万円（前連結会計年度比11.7%減）、セグメント利益（営業利益）は648百万円（前連結会計年度比16.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して358百万円減少し、19,608百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して887百万円減少し、14,690百万円となりました。これは主に預け金が1,785百万円減少した一方で、未収入金が640百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して528百万円増加し、4,918百万円となりました。これは主にのれんが459百万円増加したことによるものであります。

(負債の部)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比較して983百万円増加し、8,968百万円となりました。

流動負債は6,722百万円となり、前連結会計年度末に比べ743百万円増加いたしました。これは主に未払金が501百万円増加したこと、及び未払法人税等が207百万円増加したことによるものであります。

固定負債は2,246百万円となり、前連結会計年度末に比べ240百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が569百万円増加した一方で、社債が350百万円減少したことによるものであります。

(純資産の部)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比較して1,342百万円減少し、10,640百万円となりました。

これは主に親会社株主に帰属する当期純利益を639百万円計上したこと、及び自己株式が1,692百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は54.2%（前連結会計年度末は60.0%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,983百万円減少し、10,312百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は897百万円（前連結会計年度比163.0%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上782百万円、減価償却費の計上312百万円、及び受取手数料の計上164百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は792百万円（前連結会計年度は371百万円の収入）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出521百万円、無形固定資産の取得による支出250百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は2,089百万円（前連結会計年度は66百万円の収入）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出1,797百万円、及び配当金の支払額331百万円によるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期	2026年2月期
自己資本比率 (%)	65.4	62.2	60.6	60.0	54.2
時価ベースの 自己資本比率 (%)	113.2	109.9	81.9	78.0	69.3
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	5.9	5.0	3.9	12.5	4.9
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	29.4	43.0	73.6	17.2	20.3

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

インテリジェントオートメーション事業においては、「BizRobo!Lite」、「BizRobo!mini」、「AUTORO」で新規導入を推進し、ユーザー数の拡大を図り、ライセンス売上のストック収入の拡大を図ります。「RoboRobo」は、「RoboRoboコンプライアンスチェック」でリカーリングレベニューの拡大を図るとともに、「RoboRoboペイロール」の立ち上げも進めて参ります。

アドオートメーション事業においては、主力の人材分野のシェア拡大、手数料率の改善に加えて、その他業界への参入、取扱シェアの拡大に取り組み、事業の拡大を進めて参ります。

一方で、事業・競争環境が激変する中、将来の成長に向けた新規事業・サービス開発への積極的な投資を行って参ります。

以上を踏まえ、当社グループの次期業績見通しにつきましては、売上高9,800百万円（前年同期比20.3%増）、営業利益1,100百万円（前年同期比9.5%増）、経常利益1,080百万円（前年同期比13.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益650百万円（前年同期比1.7%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当連結会計年度 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,510,244	10,312,431
売掛金	2,488,758	2,858,885
仕掛品	14,770	43,538
未収入金	15,645	656,549
前払費用	641,755	788,565
預け金	1,786,038	630
その他	122,670	31,658
貸倒引当金	△2,021	△2,252
流動資産合計	15,577,862	14,690,006
固定資産		
有形固定資産		
建物	85,948	105,627
減価償却累計額	△2,528	△10,817
建物(純額)	83,419	94,809
工具、器具及び備品	161,912	180,723
減価償却累計額	△77,678	△97,708
工具、器具及び備品(純額)	84,233	83,015
有形固定資産合計	167,653	177,824
無形固定資産		
のれん	942,346	1,402,065
ソフトウェア	480,388	457,647
ソフトウェア仮勘定	153,651	118,456
その他	72	72
無形固定資産合計	1,576,459	1,978,242
投資その他の資産		
投資有価証券	1,746,585	1,611,744
敷金	80,810	83,298
繰延税金資産	657,909	759,349
その他	159,991	307,941
投資その他の資産合計	2,645,298	2,762,333
固定資産合計	4,389,410	4,918,401
資産合計	19,967,272	19,608,407

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当連結会計年度 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,942,371	1,895,013
短期借入金	1,500,000	1,500,000
1年内償還予定の社債	394,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	396,915	351,900
未払金	227,628	728,870
未払法人税等	51,219	258,993
契約負債	1,175,532	1,137,910
賞与引当金	132,341	246,739
信託型ストックオプション関連損失引当金	17,424	17,824
その他	141,370	234,913
流動負債合計	5,978,803	6,722,164
固定負債		
社債	1,190,000	840,000
長期借入金	797,873	1,367,201
役員退職慰労引当金	—	38,880
信託型ストックオプション関連損失引当金	17,824	—
固定負債合計	2,005,697	2,246,081
負債合計	7,984,500	8,968,245
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,926,160	5,941,910
資本剰余金	6,071,957	6,072,051
利益剰余金	647,351	954,462
自己株式	△678,737	△2,371,441
株主資本合計	11,966,732	10,596,981
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,502	30,862
その他の包括利益累計額合計	11,502	30,862
新株予約権	4,460	9,265
非支配株主持分	76	3,052
純資産合計	11,982,772	10,640,162
負債純資産合計	19,967,272	19,608,407

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
売上高	7,224,445	8,148,088
売上原価	2,605,827	2,486,289
売上総利益	4,618,618	5,661,799
販売費及び一般管理費		
役員報酬	147,886	196,976
給料及び手当	1,094,226	1,226,135
業務委託費	676,626	926,427
賞与引当金繰入額	132,341	246,739
のれん償却額	72,503	138,785
貸倒引当金繰入額	1,971	△140
その他	1,839,389	1,922,111
販売費及び一般管理費合計	3,964,945	4,657,036
営業利益	653,673	1,004,762
営業外収益		
受取利息	10,195	20,442
受取保険金	11,521	—
受取手数料	8,489	164,809
為替差益	4,041	317
その他	5,451	3,747
営業外収益合計	39,698	189,317
営業外費用		
支払利息	23,825	43,039
支払手数料	15,437	44,868
投資事業組合運用損	92,560	107,931
持分法による投資損失	308,243	26,516
社債発行費	10,789	—
その他	7,797	22,620
営業外費用合計	458,654	244,976
経常利益	234,717	949,103
特別利益		
投資有価証券売却益	146,700	—
関係会社株式売却益	10,500	—
持分変動利益	—	19,298
特別利益合計	157,200	19,298
特別損失		
減損損失	—	145,060
投資有価証券評価損	13,999	41,156
本社移転費用	133,579	—
特別損失合計	147,579	186,217
税金等調整前当期純利益	244,338	782,184
法人税、住民税及び事業税	80,413	253,316
法人税等調整額	△272,180	△114,269
法人税等合計	△191,767	139,047
当期純利益	436,106	643,136
非支配株主に帰属する当期純利益	649	3,920
親会社株主に帰属する当期純利益	435,456	639,216

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
当期純利益	436,106	643,136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,156	19,359
その他の包括利益合計	3,156	19,359
包括利益	439,262	662,496
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	438,613	658,576
非支配株主に係る包括利益	649	3,920

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,914,618	6,022,725	211,894	△494,897	11,654,340
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	11,542	11,542			23,084
親会社株主に帰属する当期純利益			435,456		435,456
自己株式の取得				△212,801	△212,801
自己株式の処分		△8,215		28,961	20,746
持分法の適用範囲の変動					—
剰余金の配当					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		45,905			45,905
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	11,542	49,232	435,456	△183,839	312,391
当期末残高	5,926,160	6,071,957	647,351	△678,737	11,966,732

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額			
当期首残高	8,345	8,345	5,110	—	11,667,796
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					23,084
親会社株主に帰属する当期純利益					435,456
自己株式の取得					△212,801
自己株式の処分					20,746
持分法の適用範囲の変動					—
剰余金の配当					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					45,905
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,156	3,156	△649	76	2,583
当期変動額合計	3,156	3,156	△649	76	314,975
当期末残高	11,502	11,502	4,460	76	11,982,772

当連結会計年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,926,160	6,071,957	647,351	△678,737	11,966,732
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	15,749	15,749			31,499
親会社株主に帰属する当期純利益			639,216		639,216
自己株式の取得				△1,787,209	△1,787,209
自己株式の処分		△9,100		94,505	85,404
持分法の適用範囲の変動			0		0
剰余金の配当			△332,106		△332,106
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△6,555			△6,555
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	15,749	93	307,110	△1,692,704	△1,369,750
当期末残高	5,941,910	6,072,051	954,462	△2,371,441	10,596,981

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額			
当期首残高	11,502	11,502	4,460	76	11,982,772
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					31,499
親会社株主に帰属する当期純利益					639,216
自己株式の取得					△1,787,209
自己株式の処分					85,404
持分法の適用範囲の変動					0
剰余金の配当					△332,106
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					△6,555
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	19,359	19,359	4,804	2,976	27,140
当期変動額合計	19,359	19,359	4,804	2,976	△1,342,610
当期末残高	30,862	30,862	9,265	3,052	10,640,162

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	244,338	782,184
減価償却費	341,076	312,954
のれん償却額	72,503	138,785
減損損失	—	145,060
本社移転費用	133,579	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	△10,500	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△146,700	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	13,999	41,156
賞与引当金の増減額 (△は減少)	24,522	114,397
受取利息	△10,195	△20,442
受取手数料	△8,489	△164,809
支払利息	23,825	43,039
社債発行費	10,789	—
為替差損益 (△は益)	△4,041	△317
持分法による投資損益 (△は益)	308,243	26,516
投資事業組合運用損益 (△は益)	92,560	107,931
持分変動損益 (△は益)	—	△19,298
売上債権の増減額 (△は増加)	△65,670	△285,094
未収入金の増減額 (△は増加)	16,671	△609,931
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,055	△28,768
前払費用の増減額 (△は増加)	△558,695	△351,066
仕入債務の増減額 (△は減少)	136,446	△40,629
未払金の増減額 (△は減少)	△36,326	489,461
契約負債の増減額 (△は減少)	151,186	△21,358
その他	△60,313	182,526
小計	669,867	842,297
受取手数料の受取額	—	120,386
利息の受取額	10,195	20,442
利息の支払額	△19,841	△44,142
法人税等の支払額	△377,506	△108,282
法人税等の還付額	58,444	66,453
営業活動によるキャッシュ・フロー	341,158	897,155
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△148,830	△10,199
無形固定資産の取得による支出	△260,715	△250,222
投資有価証券の取得による支出	△537,982	△71,419
投資有価証券の売却による収入	1,661,200	—
関係会社株式の売却による収入	10,500	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△573,243	△521,513
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	17,574	—
投資事業組合からの分配による収入	95,189	78,444
敷金の差入による支出	△71,683	△2,791
敷金の回収による収入	179,631	2,873
その他	—	△18,088
投資活動によるキャッシュ・フロー	371,639	△792,916

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	△35,000
社債の発行による収入	489,210	—
社債の償還による支出	△394,000	△394,000
長期借入れによる収入	600,000	950,000
長期借入金の返済による支出	△481,944	△595,495
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による 支出	—	△7,500
株式の発行による収入	23,020	—
自己株式の取得による支出	△213,971	△1,797,038
自己株式の処分による収入	—	85,404
新株予約権の発行による収入	—	4,804
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	31,499
非支配株主からの払込みによる収入	44,300	—
配当金の支払額	—	△331,770
財務活動によるキャッシュ・フロー	66,614	△2,089,096
現金及び現金同等物に係る換算差額	139	1,006
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	779,552	△1,983,851
現金及び現金同等物の期首残高	11,516,731	12,296,283
現金及び現金同等物の期末残高	12,296,283	10,312,431

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、持株会社であるオープングループ株式会社（以下、当社）と、事業を担う連結子会社13社から構成されており、インテリジェントオートメーション事業、アドオートメーション事業、セールスアウトソーシング事業、マッチングプラットフォーム事業、その他の事業を展開しております。提供サービスをベースにして事業セグメントを決定しており、インテリジェントオートメーション事業、アドオートメーション事業を報告セグメントとしております。

主要な連結子会社の事業内容は以下のとおりであります。

連結子会社	報告セグメント	事業
オープン株式会社	インテリジェントオートメーション事業 アドオートメーション事業	インテリジェントオートメーション事業 アドオートメーション事業
オートロ株式会社	インテリジェントオートメーション事業	インテリジェントオートメーション事業
リーグル株式会社	その他	セールスアウトソーシング事業
ご近所ワーク株式会社		マッチングプラットフォーム事業

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	インテリ ジェント オート メーショ ン事業	アドオ ート メーショ ン 事業	計			
売上高						
一時点で移転される財 又はサービス	727,555	1,491,582	2,219,138	961,227	—	3,180,365
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	4,044,080	—	4,044,080	—	—	4,044,080
顧客との契約から生じ る収益	4,771,636	1,491,582	6,263,218	961,227	—	7,224,445
外部顧客への売上高	4,771,636	1,491,582	6,263,218	961,227	—	7,224,445
セグメント間の内部売 上高又は振替高	16,911	22,839	39,751	5,838	△45,589	—
計	4,788,548	1,514,421	6,302,969	967,065	△45,589	7,224,445
セグメント利益	509,284	557,485	1,066,769	15,686	△428,782	653,673
セグメント資産	4,183,172	4,425,064	8,608,237	813,069	10,545,966	19,967,272
その他の項目						
減価償却費	298,584	8,043	306,628	7,344	27,103	341,076
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	974,530	600	975,130	38,979	149,719	1,163,829

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、セールスアウトソーシング事業、マッチングプラットフォーム事業を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△428,782千円は各セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の一般管理費用であります。
- (2) セグメント資産の調整額10,545,966千円は各セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の現金及び預金等10,552,155千円及びセグメント間債権の消去△6,189千円であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額149,719千円は各セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の建物及び工具、器具及び備品であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2025年3月1日 至 2026年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	インテリ ジェント オート メーショ ン事業	アドオ ート メーショ ン 事業	計			
売上高						
一時点で移転される財 又はサービス	957,012	1,317,024	2,274,036	1,107,638	—	3,381,675
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	4,681,474	—	4,681,474	84,938	—	4,766,413
顧客との契約から生じ る収益	5,638,487	1,317,024	6,955,511	1,192,577	—	8,148,088
外部顧客への売上高	5,638,487	1,317,024	6,955,511	1,192,577	—	8,148,088
セグメント間の内部売 上高又は振替高	87,010	35,178	122,189	2,143	△124,333	—
計	5,725,498	1,352,202	7,077,700	1,194,721	△124,333	8,148,088
セグメント利益	964,165	648,318	1,612,483	42,737	△650,457	1,004,762
セグメント資産	4,858,916	5,201,330	10,060,247	1,454,664	8,093,495	19,608,407
その他の項目						
減価償却費	270,497	4,029	274,527	13,307	25,120	312,954
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	287,275	—	287,275	526,552	4,260	818,087

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、セールスアウトソーシング事業、マッチングプラットフォーム事業を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△650,457千円は各セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の一般管理費用であります。
- (2) セグメント資産の調整額8,093,495千円は各セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の現金及び預金等5,011,799千円及びセグメント間債権の消去3,081,696千円であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額4,260千円は各セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の建物及び工具、器具及び備品であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載しておりません。

当連結会計年度（自 2025年3月1日 至 2026年2月28日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載しておりません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年3月1日 至 2026年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	インテリジェントオートメーション事業	アドオートメーション事業	計			
減損損失	145,060	—	145,060	—	—	145,060

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	インテリジェントオートメーション事業	アドオートメーション事業	計			
当期償却額	37,155	—	37,155	35,348	—	72,503
当期末残高	730,258	—	730,258	212,088	—	942,346

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

当連結会計年度（自 2025年3月1日 至 2026年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	インテリジェントオートメーション事業	アドオートメーション事業	計			
当期償却額	81,544	—	81,544	57,241	—	138,785
当期末残高	809,356	—	809,356	592,709	—	1,402,065

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり純資産額	198.37円	190.73円
1株当たり当期純利益	7.15円	11.07円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	7.04円	10.89円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	435,456	639,216
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	435,456	639,216
普通株式の期中平均株式数(株)	60,911,584	57,741,795
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	978,539	968,612
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第3回新株予約権 新株予約権の数 1,312個 (普通株式 1,312,000株)	第3回新株予約権 新株予約権の数 1,312個 (普通株式 1,312,000株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。